

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年1月19日(2017.1.19)

【公表番号】特表2015-528660(P2015-528660A)

【公表日】平成27年9月28日(2015.9.28)

【年通号数】公開・登録公報2015-060

【出願番号】特願2015-526468(P2015-526468)

【国際特許分類】

H 04 W 48/16 (2009.01)

H 04 W 84/12 (2009.01)

H 04 W 48/14 (2009.01)

H 04 W 48/12 (2009.01)

【F I】

H 04 W 48/16 110

H 04 W 84/12

H 04 W 48/14

H 04 W 48/12

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月2日(2016.12.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

無線LANにおける通信方法であって、

AP (access point) が、STA (station) が隣接するAPをスキャンするように隣接AP情報を提供するためにビーコンフレームを生成するステップと、

前記APが前記STAへ前記隣接AP情報を含む前記ビーコンフレームを送信するステップとを含み、

前記隣接AP情報は、複数の隣接APのプライマリチャネルの帯域を示す動作クラスフィールドと、前記複数の隣接APのプライマリチャネルを示すチャネル番号フィールドを含む、方法。

【請求項2】

無線LANにおけるAP (access point) であって、

無線信号を送信及び受信するRF (radio frequency) 部と、

前記RF部と動作可能に (operatively) 接続したプロセッサとを備え、

前記プロセッサは、STA (station) が隣接するAPをより早くスキャンするように隣接AP情報を提供するためにビーコンフレームを生成し、前記STAへ前記隣接AP情報を含む前記ビーコンフレームを送信するように構成され、

前記隣接AP情報は、複数の隣接APのプライマリチャネルの帯域を示す動作クラスフィールドと、前記複数の隣接APのプライマリチャネルを示すチャネル番号フィールドを含む、AP。

【請求項3】

前記隣接AP情報は、TBT (Temperature, Bias, and Time) 情報ヘッダフィールドと、前記複数の隣接APのそれに対応する複数のTBT情報フィールドのそれぞれをさらに含み、

前記 T B T T 情報ヘッダフィールドは、T B T T 情報カウントフィールドとT B T T 情報長さフィールドを含み、

前記 T B T T 情報カウントフィールドは前記複数の T B T T 情報フィールドの数についての情報を含み、

前記 T B T T 情報長さフィールドは前記複数の T B T T 情報フィールドに含まれる一つの T B T T 情報フィールドのオクテットの長さについての情報を含み、

前記複数の T B T T 情報フィールドのそれぞれは、前記複数の隣接 A P のそれぞれに関する情報を含み、

前記長さについての情報は、前記複数の T B T T 情報フィールドのそれぞれが前記複数の隣接 A P のそれぞれの基本サービスセット指示子 (B S S I D) を含むか否かによって変化する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記隣接 A P 情報は、T B T T 情報ヘッダフィールドと、前記複数の隣接 A P のそれに対する複数の T B T T 情報フィールドのそれぞれをさらに含み、

前記 T B T T 情報ヘッダフィールドは、T B T T 情報長さフィールドを含み、

前記 T B T T 情報長さフィールドは、前記複数の T B T T 情報フィールドに含まれる一つの T B T T 情報フィールドのオクテットの長さについての情報を含み、

前記 T B T T 情報長さフィールドに含まれる情報が第 1 の値を含む時、前記複数の T B T T 情報フィールドのそれぞれは、T B T T オフセットフィールドを含み、

前記 T B T T 情報長さフィールドに含まれる情報が第 2 の値を示す時、前記複数の T B T T 情報フィールドのそれぞれが、前記 T B T T オフセットフィールドと、基本サービスセット指示子 (B S S I D) フィールドを含み、

前記 T B T T オフセットフィールドは、ビーコンフレームの送信時間についての情報を含み、

前記 B S S I D フィールドは、前記複数の隣接 A P に含まれる隣接 A P を特定するための情報を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記ビーコンフレームは前記隣接 A P により送信されたフレームであり、

前記ビーコンフレームの送信時間は、前記 T B T T オフセットフィールドが含まれ、前記 A P により送信されたビーコンフレームの T B T T に基づいて決定される、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記 T B T T 情報ヘッダフィールドは、T B T T 情報フィールドタイプをさらに含み、

前記 T B T T 情報フィールドタイプは、前記 T B T T 情報フィールドの構成についての情報を含む、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記隣接 A P 情報は、T B T T 情報ヘッダフィールドと、前記複数の隣接 A P のそれに対する複数の T B T T 情報フィールドのそれぞれをさらに含み、

前記 T B T T 情報ヘッダフィールドは、T B T T 情報カウントフィールドと T B T T 情報長さフィールドを含み、

前記 T B T T 情報カウントフィールドは前記複数の T B T T 情報フィールドの数についての情報を含み、

前記 T B T T 情報長さフィールドは前記複数の T B T T 情報フィールドに含まれる一つの T B T T 情報フィールドのオクテットの長さについての情報を含み、

前記複数の T B T T 情報フィールドのそれぞれは、前記複数の隣接 A P のそれぞれに関する情報を含み、

前記長さについての情報は、前記複数の T B T T 情報フィールドのそれぞれが前記複数の隣接 A P のそれぞれの基本サービスセット指示子 (B S S I D) を含むか否かによって変化する、請求項 2 に記載の A P。

【請求項 8】

前記隣接 A P 情報は、T B T T 情報ヘッダフィールドと、前記複数の隣接 A P のそれぞれに対する複数の T B T T 情報フィールドのそれぞれをさらに含み、

前記 T B T T 情報ヘッダフィールドは、T B T T 情報長さフィールドを含み、

前記 T B T T 情報長さフィールドは、前記複数の T B T T 情報フィールドに含まれる一つの T B T T 情報フィールドのオクテットの長さについての情報を含み、

前記 T B T T 情報長さフィールドに含まれる情報が第 1 の値を含む時、前記複数の T B T T 情報フィールドのそれぞれは、T B T T オフセットフィールドを含み、

前記 T B T T 情報長さフィールドに含まれる情報が第 2 の値を示す時、前記複数の T B T T 情報フィールドのそれぞれが、前記 T B T T オフセットフィールドと、基本サービスセット指示子 (B S S I D) フィールドを含み、

前記 T B T T オフセットフィールドは、ビーコンフレームの送信時間についての情報を含み、

前記 B S S I D フィールドは、前記複数の隣接 A P に含まれる隣接 A P を特定するための情報を含む、請求項 2 に記載の A P 。

【請求項 9】

前記ビーコンフレームは前記隣接 A P により送信されたフレームであり、

前記ビーコンフレームの送信時間は、前記 T B T T オフセットフィールドが含まれ、前記 A P により送信されたビーコンフレームの T B T T に基づいて決定される、請求項 8 に記載の A P 。

【請求項 10】

前記 T B T T 情報ヘッダフィールドは、T B T T 情報フィールドタイプをさらに含み、

前記 T B T T 情報フィールドタイプは、前記 T B T T 情報フィールドの構成についての情報を含む、請求項 9 に記載の A P 。